メタロック PHー37

メタロック PH-37 は各種ゴムと金属との加硫接着に使用する下塗接着剤です。

メタロック PH-37 は PH-20 の PRTR、鉛化合物規制に対応した製品です。

メタロック PH-37 は、特種なエポキシ樹脂を使用した耐アルカリ性、耐熱性、耐油性等に優れた接着剤です。上塗接着剤としてはメタロック G-25、F-112、F-116 等の規制対応品を用います。また、メタロック S シリーズの下塗りに使用して、アルミ、真鍮とフッ素ゴムの接着に有効です。このとき、良好な接着を得るためには焼き付けが必要となります。

メタロック PH-37 の特徴、用途

一般に使用されている汎用のプライマーに比較して次のような非常にすぐれた性能を持っています。

- 1. 接着部の耐熱性が著しく良くなります。 高温暴露耐性が大幅に向上します。また200℃以上での加硫接着も可能です。
- 2. 優れた耐水性、耐油性、耐ガソリン性等が得られます。
- 3. 金属部品の屈曲に対する耐性は、従来のプライマーと同等です。
- 4. 粘度が低いので作業性が良く、塗布し易く、塗布量も従来品の半分位ですみます。
- 5. 鉛化合物を含有しておりません。

メタロック PH-37 の性状

外 観	灰色液体	粘 度	$10 \sim 50 \text{ mPa·s} (20^{\circ}\text{C})$
比 重	$1.01 \sim 1.07 (20^{\circ}\text{C})$	不揮発分	$27 \sim 33 \%$
主溶剤	MEK, メトキシプロパノール	稀釈溶剤	MEK
貯蔵安定期間	3ヶ月(冷蔵保存が望ましい)	入り目	1 kg, 1 8 kg

接 着 方 法

接着すべき金属面に付着している油類、ホコリ、錆等は完全に除去して下さい。 良好な接着を得るためには、サンドブラスト、ショットブラスト、化学処理等により適当な粗面に することが大切です。

メタロック PH-37 は分散体を含んでいますので、使用前によく攪伴して分散体を均一にしておく必要があります。 稀釈する必要のある時は MEK をお使い下さい。 浸漬塗布では $20\sim50\%$ 、スプレー塗布の場合では $50\sim100\%$ 程度に希釈して下さい。メタロック PH-37 を塗布し、30分以上乾燥させてから上塗液を塗布、同様に乾燥して下さい。

未加硫ゴム貼り付け、また圧入成型し加硫します。

取り扱い上の注意

メタロック PH-37 は、労働安全衛生法による第2種有機溶剤を含有していますので換気等には十分注意して下さい。 消防法危険物第4類ですので火気厳禁をお願い致します。

また、冷蔵保管状態からご使用の場合は、吸湿を避けるため常温に戻した後、開栓するように お願いします。

株式会社東洋化学研究所

〒662-0934 兵庫県西宮市西宮浜 1-5-1 TEL0798-33-6213 FAX0798-33-6473